

「電波資源拡大のための研究開発」 令和 6 年度終了課題 成果発表会プログラム

日時：令和 7 年 5 月 28 日(水) 13：00～16：40

場所：東京国際展示場 南 4 ホール セミナー会場 C

時刻	研究開発課題名	実施研究開発機関
13:00 ～13:10	開会挨拶（10 分）	
13:10 ～13:50	多様なユースケースに対応するための Ka 帯衛星の制御に関する研究開発（40 分）	国立研究開発法人情報通信研究機構（○） 国立大学法人東京大学 国立大学法人東北大学 株式会社天地人 三菱電機株式会社
13:50 ～14:30	安全な無線通信サービスのための新世代暗号技術に関する研究開発（40 分）	株式会社 K D D I 総合研究所（○） 国立大学法人横浜国立大学（○） 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 兵庫県公立大学法人兵庫県立大学 国立大学法人神戸大学 国立大学法人東京大学 国立大学法人大阪大学 株式会社東芝 国立研究開発法人情報通信研究機構
休憩（10分）		
14:40 ～15:20	無線・光相互変換による超高周波数帯大容量通信技術に関する研究開発（40 分）	株式会社国際電気（○） 国立大学法人徳島大学 国立研究開発法人情報通信研究機構 国立大学法人東海国立大学機構 学校法人早稲田大学
15:20 ～16:00	アクティブ空間無線リソース制御技術に関する研究開発（40 分）	日本電業工作株式会社（○） 株式会社ブレインズ 株式会社リョウセイ シャープ株式会社
16:00 ～16:40	基地局端末間の協調による動的ネットワーク制御に関する研究開発（40 分）	株式会社 KDDI 総合研究所（○） 国立大学法人東北大学 株式会社ジャパンディスプレイ 大日本印刷株式会社 富士通株式会社
16:40	閉会	

（○）は代表研究機関

「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）」 令和 6 年度終了課題 成果発表会プログラム

日時：令和 7 年 5 月 29 日(木) 11：00～17：10

場所：東京国際展示場 南 4 ホール セミナー会場 C

時刻	研究開発課題名	実施研究開発機関
11:00 ～11:10	開会挨拶（10 分）	
11:10 ～11:30	3次元空間データの無線伝送に向けた高能率圧縮技術の研究開発（20 分）	株式会社 KDDI 総合研究所（○） シャープ株式会社
11:30 ～11:50	製造分野における 5G 高度化技術の研究開発（20 分）	国立研究開発法人情報通信研究機構（○） 日本電気株式会社 国立大学法人東北大学
11:50	閉会	
休憩（70 分）		
13:00 ～13:10	開会挨拶（10 分）	
13:10 ～13:30	単結晶圧電極薄板・溝電極・音響多層膜の組合せによる SAW・BAW デバイスの超高周波化（20 分）	国立大学法人東北大学（○）
13:30 ～13:50	スピントロニクスセンサによる低周波電磁波を活用したスマートインフラ検査技術の開発（20 分）	国立大学法人東北大学（○） スピンセンシングファクトリー株式会社 コニカミノルタ株式会社
13:50 ～14:10	5G 高度化システムにおける高品質受信を実現する位相雑音補償・等化技術の研究開発（20 分）	学校法人五島育英会東京都市大学（○） 国立大学法人香川大学
14:10 ～14:30	機械学習を用いた干渉環境適応 79GHz z 帯 F M C Wレーダの研究開発（20 分）	国立大学法人茨城大学（○） 学校法人南山学園南山大学
休憩（10分）		
14:40 ～15:00	ドローンへのマイクロ波送電に向けた空芯ビーム形成に関する研究開発（20 分）	株式会社国際電気通信基礎技術研究所（○）
15:00 ～15:20	パッシブ型インプラント機器による体内深部・局所への神経刺激技術の研究開発（20 分）	国立大学法人名古屋工業大学（○） 国立研究開発法人国立循環器病研究センター
15:20 ～15:40	ボーダレスな通信基盤の開発による機器リソース融通と在宅医療包括ケアシステムの実現（20 分）	国立大学法人名古屋工業大学（○） 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学

15:40 ～16:00	走行型ロボット群の自動運転のための通信データ量削減と信頼性向上機能の実現 (20 分)	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 (○) 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立大学法人大阪大学 国立大学法人電気通信大学
休憩 (10 分)		
16:10 ～16:30	高速テラヘルツ波検出技術による 1～3THz 帯リアルタイム小型分光センシングシステムの研究開発 (20 分)	浜松ホトニクス株式会社 (○) 国立大学法人東京大学
16:30 ～16:50	並列光信号処理による高感度ミリ波電界リアルタイム撮像装置の開拓 (20 分)	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 (○)
16:50 ～17:10	マイクロ光コムによる 300 GHz 超周波数帯の素子高機能化の研究開発 (20 分)	学校法人慶應義塾 (○)
17:10	閉会	

(○) は代表研究機関

「高専ワイヤレステックコンテスト 2024 (WiCON2024)」

成果発表会プログラム

日時：令和 7 年 5 月 30 日(金) 13：00～16：10

場所：東京国際展示場 南 4 ホール セミナー会場 C

時刻	研究課題名	チーム名	学校名
13:00 ～13:10	開会挨拶（10 分）		
13:10 ～13:25	シニアでも簡単操作！過疎地でも安心の生活支援システム（15 分）	アシストネクスス	仙台高等専門学校 広瀬キャンパス
13:25 ～13:40	LPWA 通信を用いたみかん栽培の省力化と DX 化推進の提案（15 分）	Shiraishi-lab	鳥羽商船高等専門学校
13:40 ～13:55	海水浴中の事故を検知する小型 IoT システム（15 分）	あかときいろのかなづちセーバー	明石工業高等専門学校 大阪公立大学工業高等専門学校
休憩（15分）			
14:10 ～14:25	300GHz 帯 Beyond5G 基地局を目的とした耐電力性を特徴とするペンシルビーム走査型アンテナの実現（15 分）	Beyond V GoNEXT	呉工業高等専門学校
14:25 ～14:40	See-Side 救わっど -マリンデブリモニタリングシステム-（15 分）	Team SOME-RISE	佐世保工業高等専門学校
14：40～ 14：55	視覚障がい者の自由な移動を支援する次世代ウェアラブルデバイス「わんだらん」（15 分）	全力疾走	沖縄工業高等専門学校
14:55 ～15:10	休憩（15 分） レイアウト変更		
15:10 ～16:10	パネルディスカッション（60 分）		
16:10	閉会		